

研 修 (研 究) 報 告 書

平成 30年 3月 30日

玉名市議会

議 長

中尾 嘉男 様

氏 名 近松 恵美子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参 加 議 員	近松 恵美子		
日 時	平成 29年 12月 1日 (金) ~平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分		
場 所	アグリガーデンスクール (朝倉市)	参加者数	30名
研修(研究)事項	アナスタシアお話し会		
概要及び所見	<p>アナスタシアお話し会</p> <p>平成 29年 12月 1日</p> <p>場所 アグリガーデンスクール朝倉校</p> <p>ソビエト連邦が崩壊したあとのロシアの経済危機を救ったと言われる、アナスタシアが提唱するダーチャ。別荘付き郊外の農園というようなものだそうだ。ロシアでは無償で1ヘクタール分け与えているらしい。アナスタシアの本は6巻翻訳されているが、翻訳を監修された岩砂晶子さんがこられて、DVDをもとにアナスタシアの思想を取り入れているロシアの学校、農業についてお話しされた。農地が沢山ある玉名市。買い物が不便だとか、通院が大変だとか、行政に対する要望が多いが、自立する方向での支援も必要かと思う。</p> <p>とりあえず、保育園でこの農法を実践してみたいと思った。</p>		

研 修 (研 究) 報 告 書

平成 30 年 3 月 30 日

玉名市議会
議 長 中尾 嘉男 様

氏 名 近松 恵美子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参 加 議 員	近松 恵美子		
日 時	平成 29 年 12 月 24 日 (日) ~平成 年 月 日 () 午前・午後 10 時 00 分 ~ 午前・午後 時 分		
場 所	福岡市薬院	参加者数	16 名
研修(研究)事項	感情と子どもの病気についての講演会		
概要及び所見	感情と子どもの病気についての講演会 平成 29 年 12 月 24 日 場所 福岡市薬院 インフルエンザであっても、感染する人とならない人がいる。そのビールスのもつエネルギーと似たような感情のエネルギーを持つものが感染する、というお話しであった。つまり健全な心には病、ビールスはこない、ということである。 それぞれの感染症について、性格傾向などのお話しがあった。インフルエンザが大流行する学校や保育園は、子どもにとってストレスフルな環境であるという評価もできると思った。		

研 修 (研 究) 報 告 書

平成 30 年 3 月 30 日

玉名市議会

議 長

中尾 嘉男 様

氏 名 近松 恵美子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	近松 恵美子		
日 時	平成 30 年 1 月 15 日 (日) ~平成 年 月 日 () 午前 ・午後 10 時 00 分 ~ 午前・ 午後 4 時 00 分		
場 所	福岡市薬院	参加者数	12 名
研修(研究)事項	マリナ・シウマス・リンブ博士講演会		
概要及び所見	<p>マリナ・シウマス・リンブ博士講演会 平成 30 年 1 月 15 日 場所 福岡市薬院</p> <p>日本では薬剤の輸入超過は 1 兆円を超える。経済が低迷すれば薬の輸入も厳しくなることは自明である。ルーマニアでは経済危機のときに伝統療法である木の芽療法が見直され治療法が確立されてきている。</p> <p>その成果のお話しであった。現在の日本では、病気が治らないことについて疑問を持つものもなく、服薬し続けることで現状維持できていると納得している人が多い。そのような中で、世界にはいろんな医学があること、色々な医療制度があることをもっと多くの国民が知り、選択できる世の中になるとよいのだがと思う。取り敢えず、春はタラの芽、コシあぶら、ウド、フキノトウなどを食しながら、植物の力を重要視する指導を栄養士ができるとよいのだが。これまた、西洋医学一辺倒なので、民間から世の中の常識を変えていくしかない状況である。</p>		

研 修 (研 究) 報 告 書

平成 30 年 3 月 30 日

玉名市議会

議 長 中尾 嘉男 様

氏 名 近松 恵美子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	作本 幸男、西川 裕文、城戸 淳、古奥 俊男、坂本 公司、 近松 恵美子		
日 時	平成 30 年 1 月 21 日 (日) ~ 平成 年 月 日 () 午前・ <u>午後</u> 4 時 00 分 ~ 午前・ <u>午後</u> 5 時 30 分		
場 所	ザ・ニューホテル熊本	参加者数	160名
研修(研究)事項	日本企業の強みを活かしたイノベーション経営 (講演会)		
概要及び所見	<p>日本企業の強みを活かしたイノベーション経営 平成 30 年 1 月 21 日 場所 ザ・ニューホテル熊本</p> <p>日産自動車をけん引きして来られた志賀先生による講演会でした。第 4 次産業革命 (人口知能が世の中を動かす時代) が進んでいるが、日本は情報技術が遅れている、ということだけでも、危機感を持ったが、物が売れなくなる時代が到来する、などさらに危機感を煽るお話しであった。今後は、時代の趨勢、特に世界経済にももっと神経を張り巡らさないと、全ての施策が後手後手になってしまう恐れがある。</p> <p>人口知能にないものは、人としての心であり精神である、ということで、人としての魅力を失わないことが大切、と言われた。また、人口知能の活躍により、仕事がどんどんなくなっていく中で、これからの子どもたちの教育は変わらずを得ないのではないかと思う。</p> <p>感動と興奮が大切である、ということであったが、これは言い換えれば好奇心と達成感であり、長寿社会であるからこそ、好奇心と達成感が満たされるまちづくりが大切であると我が意を得たりであった。そういった意味では、「最高の自分に出会えるまち」をコンセプトにして人と呼び込めるまちにしたいと思う。</p> <p>時代の変化が激しく怒涛のように押し寄せてくることを感じた。</p>		

研 修 (研 究) 報 告 書

平成 30 年 3 月 30 日

玉名市議会
議 長

中尾 嘉男 様

氏 名 近松 恵美子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	近松 恵美子		
日 時	平成 30 年 2 月 3 日 (土) ~ 平成 年 月 日 () 午前・ <u>午後</u> 2 時 00 分 ~ 午前・ <u>午後</u> 5 時 00 分		
場 所	名古屋市	参加者数	300名
研修(研究)事項	安産から健賢出産へ（梯谷先生セミナー）		
概要及び所見	<p>安産から健賢出産へ（梯谷先生セミナー） 平成 30 年 2 月 3 日 場所 名古屋にて</p> <p>胎教が大切であるとか、三つ児の魂 100 まで、という言葉があったように、妊娠中から出産後二年までの親の脳の動かし方、心の状態が子どもの将来の健康や収入に影響する、というお話しであった。</p> <p>梯谷先生は、心理カウンセリング 30 年の経験から、不妊の原因も障害の多くも、親のお腹にいたときの環境が影響していると主張されていて、過去の記憶を書き直す心理技術について、東大と共同開発することになっている方である。名古屋市内の産婦人科の医師が、このセミナーを主催してくださり、北海道から沖縄まで全国からの参加者で会場が一杯であった。</p> <p>女性が働くようになり、さらに親など親近者がいないところで妊娠、子育てをする親も増えたことから、妊娠中のストレスは一昔より多くなってきていることが、昨今の障害児の急増につながっているのではないかとも思った。</p> <p>感情を抑圧している男性が作ったこの会社の中で、感情を大切にした母子保健を推し進めていくことは、至難の業ではないが問題の元凶を知った以上、何とか取り組みを始めていかなければならないと思った。</p>		

先進地（現地）調査報告書

平成 30年 3月 30日

玉名市議会

議長 中尾 嘉男 様

氏名 近松 恵美子



下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	作本 幸男、西川 裕文、城戸 淳、古奥 俊男、坂本 公司、 近松 恵美子
日時	平成 30年 2月 5日（月）～平成 年 月 日（ ） 午前・午後 2時 00分 ～ 午前・午後 4時 00分
調査先	静岡県浜松市
調査事項	NHK大河ドラマを活かした観光振興
調査先面会者	浜松市観光・シティプロモーション課
概要及び所見	<p>浜松市訪問</p> <p>平成 30年 2月 5日 午後 2時より</p> <p>NHK大河ドラマ直虎の出身地でもあり、また来年の大河ドラマでも金栗四三とともに、東京オリンピック誘致の功労者としても取り上げられる田畑政治ゆかりの地となる浜松市。この機会を利用して地域活性化をどのようにされたのか、お話しを伺いに訪問した。</p> <p>まず、浜松市は予算規模も何もかも玉名市の 10 倍。それだけに潤沢な宣伝用資料に驚いた。また、市内に立派な企業も有するため、ドラマ館の小中学生の入場券は企業が買い上げて配付したとのことであった。子どもが行くなら親も行く、ということで、ドラマ館入館者数は 78 万人。経済波及効果は 179 億円。玉名の場合、宿泊施設が足りないことに加えて飲食店も少ないし、点在于ているため、どこで食べたらいいのかわからない。</p> <p>ドラマ放映を機に沢山の人が玉名に来ていただきたいが、お金を使う場所があるのかどうか、楽しめる場があるのか再点検する必要を感じた。</p>

人を呼び込む努力も必要だが、来てくださった方に十分楽しんでいただける工夫も必要である。そして、沢山の経済効果を出さなければならない。

担当職員さんは、玉名のことについても、次々と的確なアドバイスを連発してくださった。優秀な方ばかりで、素晴らしいのは財政規模ばかりではなかった。

平成30年2月6日 午前

浜松市の星座館を訪問。

個人で何か講座をしたいと思っても、それを応援する会場がないのがどこの地域でも共通の悩みとなっている。この星座館はそんな方々を応援するレストランで、食事やケーキセットを注文してくださるなら、講座をする空間を無料で貸し出すというところでした。

民間レベルでこのような空間があるのは有難いが、地域活性化は民間の力こそ鍵、ということ肝に銘じて公共施設ももっと利用条件を緩やかにする必要があると思った。